

根拠法規：外国為替の取引等の報告に関する省令

主務官庁：財 務 省

貸 付 金 実 行 状 況 報 告 書

( 年 月 中)

財 務 大 臣 殿

(日本銀行経由)

報告年月日： \_\_\_\_\_

報 告 者：

名称及び  
代表者の氏名 \_\_\_\_\_

所 在 地 \_\_\_\_\_

責任者記名押印  
又は署名 \_\_\_\_\_

担当者の氏名 (電話番号) \_\_\_\_\_

(単位：百万米ドル、億円)

		外 貨			円 貨		
		実 行	回 収	放 棄	実 行	回 収	放 棄
対非居住者	本邦店名義	( )	( )	/	( )	( )	/
	うち 中 長 期	( )	( )	/	( )	( )	/
対居住者	海外店名義	/	/	/	/	/	/
	うち中長期	/	/	/	/	/	/

- (記入要領) 1 「責任者記名押印又は署名」欄には、報告の提出について授権された者が記名押印又は署名すること。
- 2 ( )内には特別国際金融取引勘定に経理されているものを記入(内書)すること。
- 3 放棄欄には合意・取決めに基づくもの(直接償却分)を記入すること。
- 4 米ドル以外の外国通貨については米ドルに換算の上、記入すること。

(日本工業規格 A 4)

付 表

貸付金債権の放棄額国別内訳

( 年 月分)

報告者の名称 \_\_\_\_\_

(単位：百万米ドル、億円)

国名	本邦店名義対非居住者		海外店名義対居住者	
	外国通貨建	本邦通貨建	外国通貨建	本邦通貨建

- (記入要領) 1 米ドル以外の外国通貨については米ドルに換算の上、記入すること。
- 2 記入欄が不足する場合には、適宜欄を追加し、又は本様式を用いて当該不足する欄のみを記入し次葉として報告すること。

(日本工業規格 A 4)